

勇往邁進

～7名の戦士が挑む～

実は昔からレスリングがさかんな串間市。
今年は、東海地方で行われる全国高校総合体育大会（インターハイ）に、福島高校レスリング部が4年ぶりに団体の部で出場します。そこで、まずは選手の顔ぶれをご紹介！ 地元の子どもたちに心からの声援を送りましょう。

団体戦の仕組み

男子団体は、45~51・60・65・71・80・125kg級の7階級で争い、4勝すれば勝ち上がることができます。同校からはこの7名が出場します。



◆インターハイを目前に控えた現在の心境をお聞かせください。

3年生は最後の団体での試合になるので悔いの残らない戦いをしてほしいですね。また、体重の計量方法が当日計量に変わったことで、試合中に足がつってしまうなどの不調が出る選手もいるので選手のコンディションに十分気を付けたいと思います。最高の状態で試合を迎えるように精一杯のサポートをしてあげたいですね。

◆公立高校ということで練習時間が短いと思うのですが、どうカバーしてきましたか？

部員たちで話し合って、どうすれば効率の良い練習ができるかを考えさせるようにしてきました。自分をどこまで追い込めるかが試合での勝敗を分けることにつながりますので、自主性を高めるという意味でもそうしています。

◆最後に市民の皆さんにコメントをお願いします。

串間の名前を全国に轟かせられるように頑張ってきます。応援よろしくお願いします。



実は簡単！
レスリングの
基本ルール



外側の赤いゾーン(=バッソビティゾーン)は選手に場外が近いことを知らせるゾーン。この外側に出ると試合は中断される。

フォール(相手の両肩を1秒間マットに付けること)が決まるとき試合は即終了。柔道の1本勝ちのようなイメージ。

相手を不利な状況に追い込むことでポイントが加算され、その優劣でも勝負が決まる。

◆ポイントが加算される主な事項◆

1 相手を背中から投げる、あるいは倒す(タックル、一本背負い等)。

2 寝技の状態で、相手の背中に回り、頭部、両手両足のうち、3つを地面に付けさせる。

3 寝技の状態で、うつ伏せ相手の体を90度以上仰向けにさせる。

4 立ち技で相手が場外に出る。